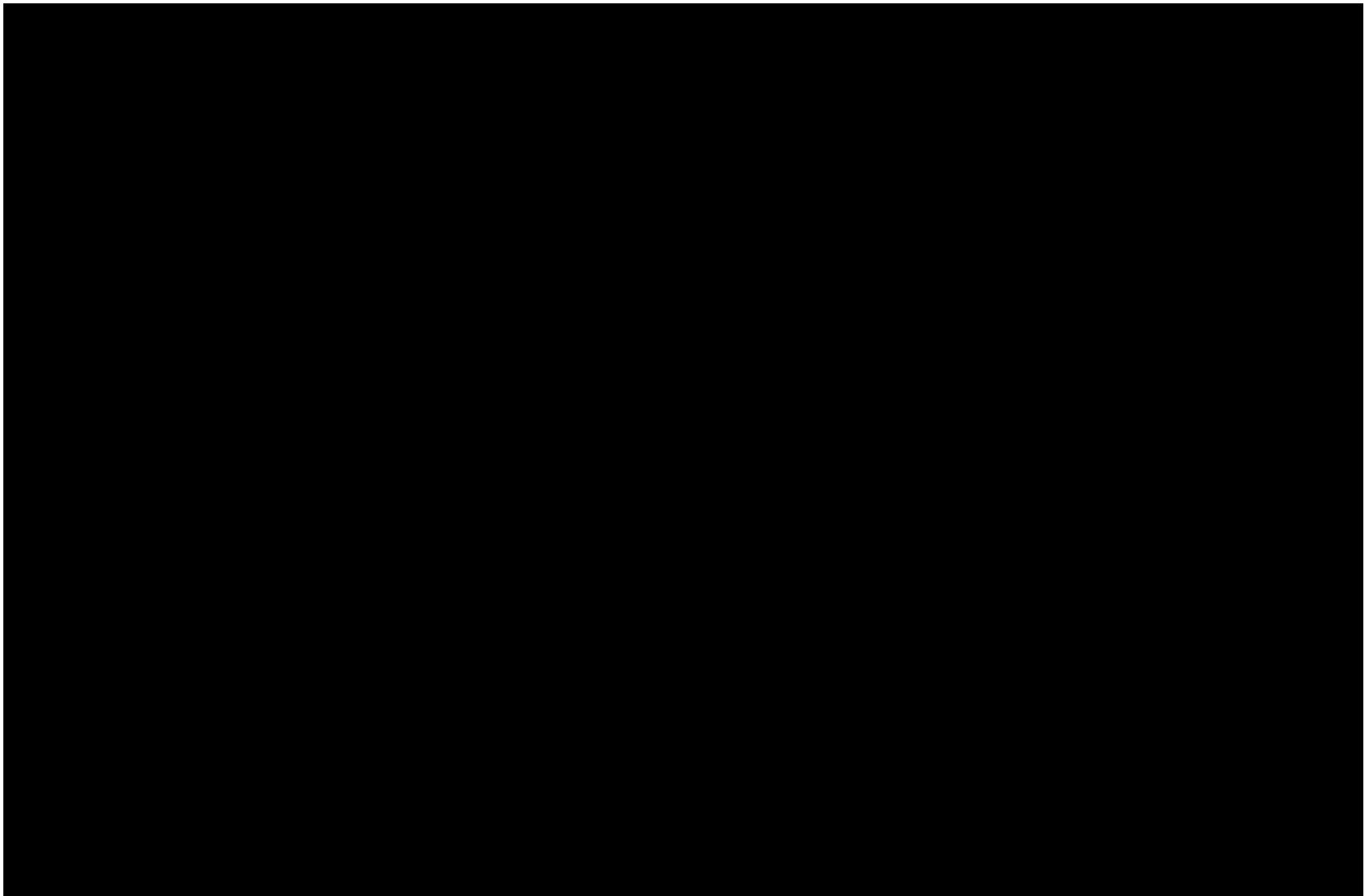
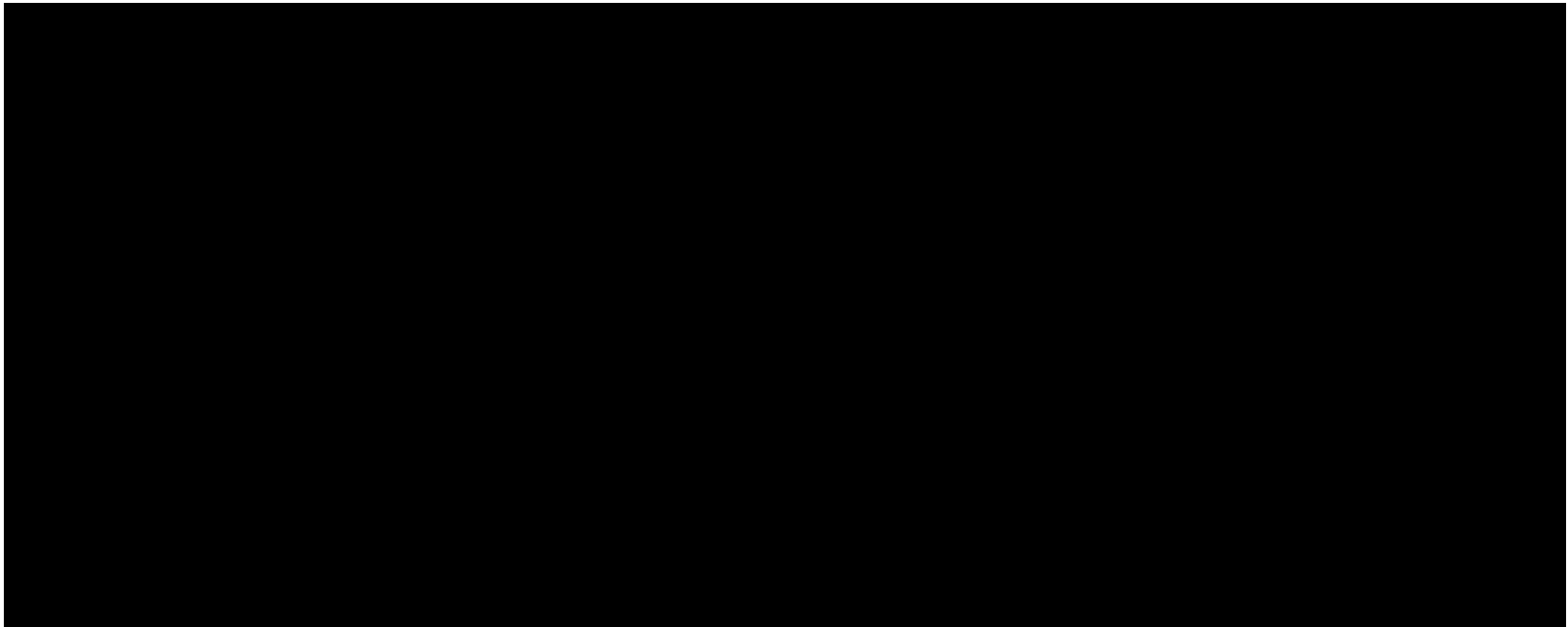


2026年度大学院一般入学試験(秋入学)問題

研 究 科 名	科 目 名
文学研究科 国際言語教育専攻	日 本 語 (No.1)

問 I 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。



2026年度大学院一般入学試験(秋入学)問題

研 究 科 名	科 目 名
文学研究科 国際言語教育専攻	日 本 語 (No.2)

問1 下線(1)は、どうしてそのようにするのか、本文に即して説明しなさい。

問2 下線(2)は、どういうことなのか、本文に即して説明しなさい。

問3 (X)に入るもので適切なものはどれか？

- a) ほんとうの実力者は
- b) 他から参加している人が
- c) 反対をしている人が
- d) 集団に所属している人が
- e) 不満を持っている人は

問4 下線(3)は、どうしてそのようになったのか、本文に即して説明しなさい。

問5 下線(4)は、どういうことなのか、本文に即して説明しなさい。

問6 (Y)に入るもので適切なものはどれか？

- a) 役割を担った
- b) 解体された
- c) 交互に現れた
- d) 一体となった
- e) 分割された

問7 (Z)に入るもので適切なものはどれか？

- a) やはり、私が窓を開けるべきでしょうか
- b) 窓を開けてほしいと思っている人は挙手してください
- c) ここで窓を開けるのはあなたには問題はありませんか
- d) なんだか、今日は暑いですね
- e) 窓は開けないほうがいいですね

問8 本文全体として、どのようなことを言おうとしているのか、簡潔にまとめなさい。

解答または解答例：

Sample Answer(s) or Outline:

問1 下線(1)は、どうしてそのようにするのか、本文に即して説明しなさい。

例1) 日本人はどんないいアイデアがあっても、その内容がどうであるかよりも、それをどう伝えたり、理解してもらうかを重要視して考える。そうしないと、他の人から反感をかってしまう。

例2) 日本人は共感を得ることを大切にしているので、どんなにいいアイデアや意見でも、内容よりも相手との状況を考慮して、グループメンバーの共感を得るようにするから。

出題意図：

設問が「どうしてそのようにするのか」なので、ここでは、「そうしないと反感を買われる」というところに着目して欲しい。前後の範囲が短いので、これを読み取るのはかなり容易だと思われる。

問2 下線(2)は、どういうことなのか、本文に即して説明しなさい。

例1) どんなアイディアでも、全体の中で同意を得て、実行されるので、個人のアイディアでも、全体のアイディアになる。

例2) みんなの同意を得るので、アイディアは個人的色彩がなくなってしまい、グループ全体のものになる。

出題意図：

「分ちがたき全体」は専門用語ではないので、文章内から再構築して行く。ここも前後の文章が短く、ほぼ本文内に回答があるので、そこを読み取れないようではかなり読解力が低いと判定されうる。

問3 (X)に入るもので適切なものはどれか？

a) ほんとうの実力者は

b) 他から参加している人が

c) 反対をしている人が

d) 集団に所属している人が

e) 不満を持っている人

出題意図：

前述の「入念な「根まわし」をしたあとでは、表面に顔を出さない。ほかの人達が、自分の考えを公にするがままにさせている」という文章が読めていて、「実際にそれをしたいと思っている人は隠れている」という文脈が取れていれば、b)やd)は入らない。「外見上の代表者」に対して、裏で不満や反対を持っている人がいるのではという推測は、そういうことはあるかもしれないが、文脈からは構築できない。そのため、ここでは、a)以外は入らない。「外見上の代表者」の反対として「ほんとうの実力者」が該当する。この問題で間違ふようでは、かなり読解力が低いと考えられる。

問4 下線(3)の原因は何か、本文に即して、できるかぎり簡潔に説明しなさい。

例1) 個人に質問をしたところ、その学生は周りの人達はどう思っているのかを気にして、自分の意見を回答できなかった。

例2) 集団のコンセンサスがないのに、自分個人の意見を述べることは出しゃばりで身勝手な人と思われてしまうから。

出題意図：

下線(3)の後の文章を要約するだけで回答が可能な問題であり、難易度はかなり低い。どう短く簡潔に述べる事が出来るかのほうに比重がある。特に、「この日本人の学生が答えられなかった理由」を説いているので、ここの回答で欧米との比較など、余計な説明は入れるべきではない。冗長になった場合には減点の対象とするが、「何字以内で」という指定まではしない。

問5 下線(4)は、どういうことなのか、本文に即して説明しなさい。

例1) 欧米では自分の意見を述べることは普通のことであり、それを邪魔したり、非難したりするのは、何か悪意がある人のやることだと思われる。

例2) 欧米では自己主張は称賛されることであり、それを非難することはその人の度量のなさを証明することになってしまうから。

出題意図：

問4の回答と混じらないように、問5では欧米のものの見方をここでは回答する。「欧米＝自己主張はポジティブなもの」それに対する「批判者は逆にネガティブなもの」というところが入っていれば良い。下線の言葉「悪意にみちた小心者」は専門用語ではないため、文脈からどういうことか判断することになる。

問6 (Y)に入るもので適切なものはどれか？

a) 役割を担った

- b) 解体された
- c) 交互に現れた
- d) 一体となった
- e) 分割された

出題意図：

「グループの中に個人を埋没させ、個人と全体とが」の後に続くものは、可能性としてはa) かd) だが、「これに対して欧米人は、あくまで個人単位であり、自己主張によって、その存在を証明する」と続くので、「個人ではない」という文脈が読み取れ、解答はd) になる。

問7 (Z) に入るもので適切なものはどれか？

- a) やはり、私が窓を開けるべきでしょうか
- b) 窓を開けてほしいと思っている人は挙手してください
- c) ここで窓を開けるのはあなたには問題はありませんか
- d) なんだか、今日は暑いですね
- e) 窓は開けないほうがいいですよ

出題意図：

ここまでの文章が読めていたら、特に、問4 がきちんと回答できる程度に読めていたら、「日本人は他の人の同意を大切にする」「合意なしに自分の意見を主張しない」に行きつく。C) は結局個人に聞いているし、a) もコンセンサスを取らないことになってしまっている。違。E) はそもそも「窓を開けたい」という目的と異なってくる。ここでは文脈から、b) が入る。語用論的には、d) がありそうだが、逆にそういう知識で回答すると間違いうる。

問8 本文全体として、どのようなことを言おうとしているのか、簡潔にまとめなさい。

日本人はコンセンサスを重要視しているため、個人の主張よりも全体として動く傾向がある。その一方で、欧米では個人の主張は称賛されることであるため、日本人と欧米人の間にはミスコミュニケーションが生じることがある。

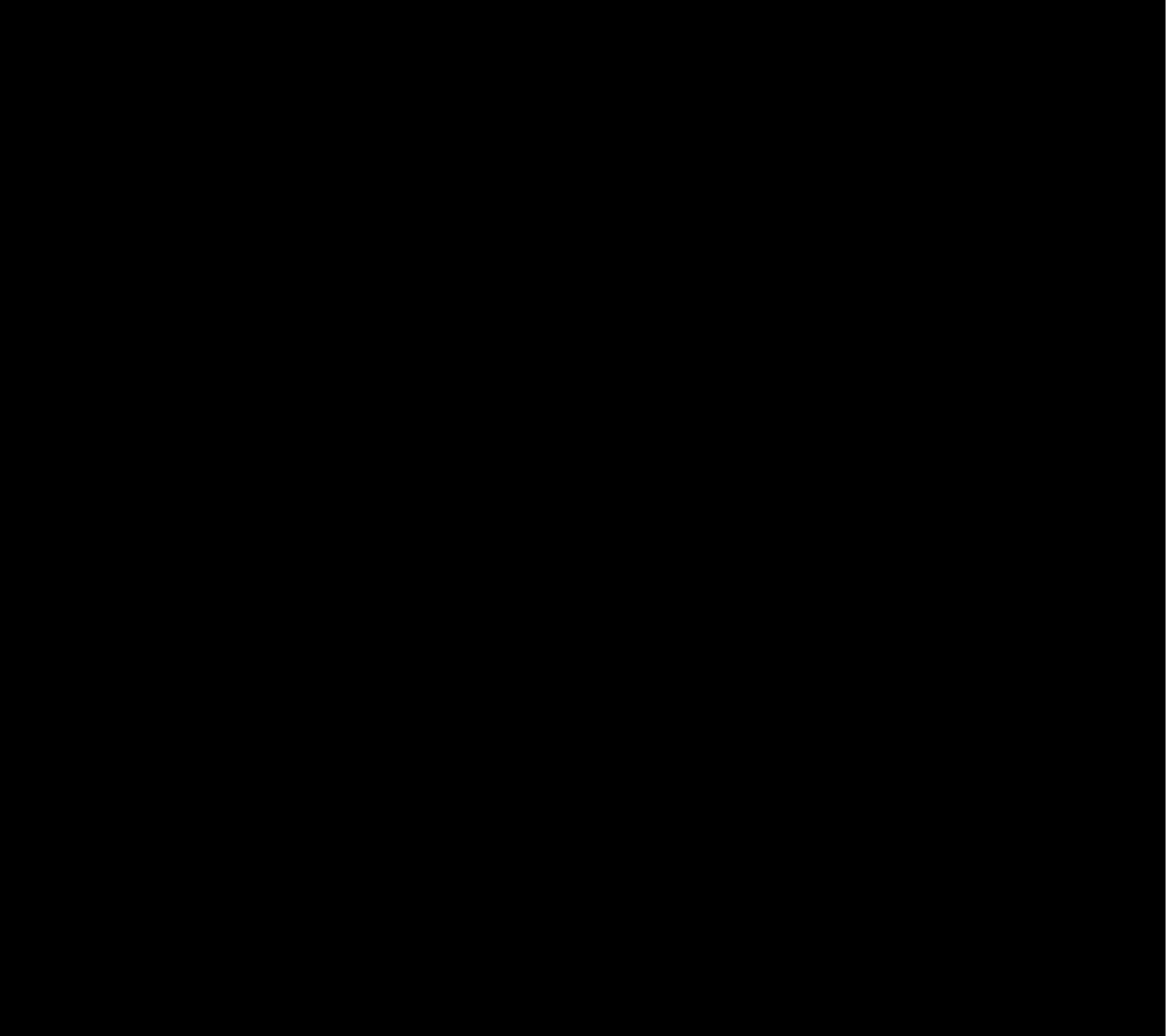
出題意図：

個別の箇所だけでなく、全体として読めているかどうかを確認する。

2026年度大学院一般入学試験（秋入学）問題

研 究 科 名	科 目 名
文学研究科 国際言語教育専攻	日 本 語 (No.3)

問Ⅱ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。なお、解答はすべて解答用紙に書くこと。



出典：今井むつみ（2011）『ことばと思考』岩波新書 pp. 43-44, pp. 47-48

2026年度大学院一般入学試験（秋入学）問題

研 究 科 名	科 目 名
文学研究科 国際言語教育専攻	日 本 語 (No.4)

問1 ①—⑤に入る適切なことばを書き入れなさい。

- ① () ② () ③ ()
④ () ⑤ ()

問2 下線(1) に入る、説明文を簡潔に書きなさい。

問3 下線(2) で、筆者は、「前向き駐車お願いします」と書いてあってもばらばらに駐車してしまう事象を、人のどのような認知に求めたか、簡潔に書きなさい。

問4 下線(3) に「相対的に決まるもので、一義的に決まるものではない。」とあるが、人は「前」「後」「左」「右」をどのように決めていると筆者は言っているか、簡潔に説明しなさい。

問5 a, b, c. には、「自己中心枠」または「モノ中心枠」のどちらかの枠組みが入ります。適切な枠組みを選び、() 内に書き入れなさい。
a. () b. () c. ()

問6 筆者の主張は何か、簡潔に説明しなさい。

問7 本文に対し筆者の主張を踏まえつつ適切なタイトルを 25 字以内で書きなさい。

解答または解答例：
Sample Answer(s) or Outline:

問1 ①—⑤に入る適切なことばを書き入れなさい。

- ① (動詞) ② (担ぐ) ③ (抱える) ④ (おんぶする) ⑤ (抱っこする)

出題意図：
文脈から適切な語を推測する力、言語のカテゴリー化を理解する力、日本語の意味体系に関する知識を見ている。

問2 下線(1) に入る、説明文を簡潔に書きなさい。

例1) 人や動物と無生物を区別して異なる動詞を使う

例 2) 生き物と無生物によって異なる表現を使い分ける

出題意図：

局所的な内容の要約能力を測っている。大学院で研究する際のデータ整理、概念化、理論化の基礎能力を測る問題。

問 3 下線 (2) で、筆者は、「前向き駐車をお願いします」と書いてあってもばらばらに駐車してしまう事象を、人のどのような認知に求めたか、簡潔に書きなさい。

「前向き駐車をお願いします」と書いてあっても駐車向きがばらばらになる。ここから「前」という語が視点によって変わることや、人によって解釈が異なるという人の認知に求めた。

出題意図：

認知とことばの関係を説明できるかを見ている。受験者が、ただ本文を引用するのではなく、なぜそうなるのか、を説明できるかを測る問題。

問 4 下線 (3) に「相対的に決まるもので、一義的に決まるものではない。」とあるが、人は「前」「後」「左」「右」をどのように決めていると筆者は言っているか、簡潔に説明しなさい。

例：人は話し手や見ている人の視点との関係によって相対的に決めている。

出題意図：

筆者の説明構造を理解しているかを見る問題。受験者が「相対的」を具体的に説明できるかを確認することによって、研究論文を読む際の概念理解、言い換え能力を評価している。

問 5 a, b, c. には、「自己中心枠」または「モノ中心枠」のどちらかの枠組みが入ります。適切な枠組みを選び、() 内に書き入れなさい。
a. (自己中心枠) b. (モノ中心枠) c. (モノ中心枠)

出題意図：

理論理解の問題。大学院で必要な概念操作能力、用語理解能力を測る設問。

問 6 筆者の主張は何か、簡潔に説明しなさい。
例：人は世界を客観的に認識するのではなく、言語ごとの枠組みや視点を通して認識している。

出題意図：

論旨把握問題。受験者が具体例を捨てて、共通する主張を抜き出せるかを問うている。大学院での「この論文の主張は何か」を読む力へのその適性を測る問題。

問 7 本文に対し筆者の主張を踏まえつつ適切なタイトルを 25 字以内で書きなさい。

例 1：ことばがつくる世界の見方

例 2：言語による認識の違い

例 3：日本語と認知の特徴

例 4：ことばと思考の関係

出題意図：

要約力、抽象化能力、概念化能力を測る設問。筆者が通して主張している「言語が人間の世界認識を形づくる」という視点を抜き出せるかを問うている。